

動物実験に関する自己点検・評価報告書

東京工業大学

平成 26 年 7 月

I. 規程及び体制等の整備状況

1. 機関内規程

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する機関内規程が定められている。 <input type="checkbox"/> 機関内規程は定められているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 機関内規程が定められていない。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <p>国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則</p>
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>文部科学省の指針に沿って、機関内規定が適正に定められている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>動物実験に関わる申請書の様式の変更に伴い、規則内の一部文言の修正を行う予定。（平成 26 年度前期に改正予定）</p>

2. 動物実験委員会

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合する動物実験委員会が置かれている。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれているが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 動物実験委員会は置かれていない。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・国立大学法人東京工業大学動物実験委員会名簿
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <p>規則に従って、動物実験委員会が設置されている。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし</p>

3. 動物実験の実施体制

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告の実施体制が定められているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、動物実験の実施体制が定められている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 動物実験の実施体制が定められていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・ 動物実験計画書 ・ 承認(条件付き)に対する回答書 ・ 動物実験計画書(変更・追加)承認申請書 ・ 動物実験(終了・中止)報告書 ・ 飼養保管施設(設置・変更)承認申請書 ・ 実験室(設置・変更)承認申請書 ・ 動物実験結果報告書 ・ 施設等(飼養保管施設・動物実験室)廃止届
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点があれば、明記する。)</p> <p>1) 動物実験内における麻薬使用、向精神薬使用、遺伝子組換え実験等の法令遵守が必要な事項について相互に確認できる体制が必要である。</p> <p>2) 動物実験に関する教育訓練未受講者を動物実験実施者に含めて申請している例が認められたことから、受講番号の交付を行い、その防止に努める。</p>
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>1) 動物実験計画書内に、麻薬使用、向精神薬使用、遺伝子組換え実験等の承認を受けているか確認できるようにする。(平成 26 年度できるだけ早い時期に実施)</p> <p>2) 動物実験教育訓練の受講者への受講番号交付に伴い、動物実験計画書に受講番号記入欄を設けて、未受講者が動物実験を行うことがないようにする。(平成 26 年度できるだけ早い時期に実施)</p>

4. 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

(遺伝子組換え動物実験、感染動物実験等の実施体制が定められているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められているが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 安全管理に注意を要する動物実験の実施体制が定められていない。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。</p>
--

<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国立大学法人東京工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規則 ・ 遺伝子組換え実験等計画書 ・ 動物実験計画書
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ これまで遺伝子組換え動物実験については、「学内関連委員会への申請状況」として動物実験計画書に記入していたが、より明確にする必要がある。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 動物実験計画書に「遺伝子組換え実験」の項目を新たに設け、承認番号、申請状況を記入することとし、遺伝子組換え動物実験の開始に遺伝子組換え実験の承認確認を行うことにする。（平成 26 年度できるだけ早い時期に実施）

5. 実験動物の飼養保管の体制

（機関内における実験動物の飼養保管施設が把握され、各施設に実験動物管理者が置かれているか？）

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正な飼養保管の体制である。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 ・ 飼養保管施設(設置・変更)承認申請書 ・ 実験室設置(変更)承認申請書 ・ 動物実験施設一覧
<p>3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 規則に従って、適切な体制がとられている。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 特になし

6. その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取り組み及びその点検・評価結果）

・バイオ研究基盤支援総合センター動物飼養施設には動物実験室が併設されていない。そのため採血・ライブイメージングなど経時変化測定を伴う実験の実施が困難である。実際、採血などは飼養飼育室またはその前室において実施されているのが現状であり、動物愛護および適切な保管の観点から問題があるので、現状を改善する必要がある。

II. 実施状況

1. 動物実験委員会

（動物実験委員会は、機関内規程に定めた機能を果たしているか？）

1) 評価結果

- 基本指針に適合し、適正に機能している。
- 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
- 多くの改善すべき問題がある。

2) 自己点検の対象とした資料

- ・動物実験計画書
- ・動物実験計画書(変更・追加)承認申請書
- ・承認(条件付き)に対する回答書
- ・動物実験(終了・中止)報告書
- ・飼養保管施設(設置・変更)承認申請書
- ・実験室設置(変更)承認申請書
- ・動物実験結果報告書
- ・動物実験委員会議事録
- ・動物実験教育訓練記録

3) 評価結果の判断理由（改善すべき点や問題があれば、明記する。）

特になし

4) 改善の方針、達成予定時期

特になし

2. 動物実験の実施状況

(動物実験計画書の立案、審査、承認、結果報告が実施されているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針に適合し、適正に動物実験が実施されている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物実験計画書 ・動物実験計画書(変更・追加)承認申請書 ・承認(条件付き)に対する回答書 ・動物実験(終了・中止)報告書 ・動物実験結果報告書
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未提出「終了・中止報告書」について、実験責任者へ催促を今年度も行ことになり、不必要な事務労力がかかる場合があった。研究責任者へ今一度動物実験の適正な実施について確認することが必要と考えられる。 ・3R の原則を徹底するために、動物実験計画書の記入上の注意点などをまとめた書き方例を作成し、周知した。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「動物実験計画書」の申請から「終了報告書」の提出までが動物実験であることを再確認する(教育訓練での周知を徹底する)。 ・引き続き、動物実験の3R (Replacement, Reduction, Refinement) に基づいた実験計画の立案を行い、ガイドラインに従って適切に実施する。

3. 安全管理を要する動物実験の実施状況

(当該実験が安全に実施されているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針に適合し、当該実験が適正に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 該当する動物実験は、行われていない。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物実験計画書 ・動物実験計画書(変更・追加)承認申請書

<ul style="list-style-type: none"> ・承認(条件付き)に対する回答書 ・国立大学法人東京工業大学遺伝子組換え実験等安全管理規則 ・遺伝子組換え実験等計画書 ・飼養保管施設(設置・変更)承認申請書 ・実験室設置(変更)承認申請書 ・動物実験結果報告書
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動物飼育室への入室は、ID カードによるドアロックの解除が必要であり、関係者以外の動物室への立ち入りを防止している。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし

4. 実験動物の飼養保管状況

(実験動物管理者の活動は適切か? 飼養保管は飼養保管手順書等により適正に実施されているか?)

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生物実験棟利用及び動物実験に関する講習会資料 ・霊長類の飼養と保管に関するマニュアル(中村・宮下研究室) ・微生物検査(モニタリング検査)結果
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バイオ研究基盤支援総合センターならびに霊長類保管施設を検査した結果、適正に行われている。 ・年4回の微生物検査の結果から、感染症などの危険性を未然に防止できている。 ・緊急時対応マニュアルを設置することで、実験が安全に遂行できる環境を保持できている。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特になし

5. 施設等の維持管理の状況

(機関内の飼養保管施設は適正な維持管理が実施されているか? 修理等の必要な施設や設備に、改善計画は立てられているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p><input type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に維持管理されている。</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飼養保管施設(設置・変更)承認申請書 ・実験室設置(変更)承認申請書 ・霊長類の飼養と保管に関するマニュアル(中村・宮下研究室)
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バイオ研究基盤支援総合センターの共通飼養施設の空調が16年を経過し、耐用年数を超えており、早急に設備の更新をしていく必要がある。 ・バイオ研究基盤支援総合センター動物実験飼養施設に動物実験室を併設する必要がある。 ・バイオ研究基盤支援総合センター内、マウス飼養施設の空調の騒音がマウス飼育室の騒音の限度である 70db 前後となっていることが判明し、修繕等の改善が必要である。 ・バイオ研究基盤支援総合センター動物実験飼養施設には、植物・水棲動物飼養保管施設が混在しており、衛生管理の観点からも改善すべきである。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バイオ研究基盤支援総合センターの共通飼養施設の空調の設備更新が早急に必要である。

6. 教育訓練の実施状況

(実験動物管理者、動物実験実施者、飼養者等に対する教育訓練を実施しているか?)

<p>1) 評価結果</p> <p><input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。</p> <p><input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。</p> <p><input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。</p>
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生物実験棟利用及び動物実験に関する講習会資料 ・教育訓練の開催記録、受講者名簿 ・受講証明書(「ニホンザル」バイオリソース運営委員会発行)

<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> すべての霊長類を用いた実験従事者は、上記2)の講習をうけ、受講証を取得している。
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <ul style="list-style-type: none"> 特になし

7. 自己点検・評価、情報公開

(基本指針への適合性に関する自己点検・評価、関連事項の情報公開を実施しているか?)

<p>1) 評価結果</p> <ul style="list-style-type: none"> <input checked="" type="checkbox"/> 基本指針や実験動物飼養保管基準に適合し、適正に実施されている。 <input type="checkbox"/> 概ね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 <input type="checkbox"/> 多くの改善すべき問題がある。
<p>2) 自己点検の対象とした資料</p> <ul style="list-style-type: none"> 東京工業大学ホームページ バイオ研究基盤支援総合センターホームページ 動物実験に関する自己点検・評価報告書
<p>3) 評価結果の判断理由 (改善すべき点や問題があれば、明記する。)</p> <ul style="list-style-type: none"> 以下の項目の情報開示を行っている。 <ol style="list-style-type: none"> 国立大学法人東京工業大学動物実験等管理規則 動物実験計画の申請・承認状況(変更申請を含む) 実験動物飼育保管施設および動物実験室の状況 動物実験教育訓練実施状況 動物種別飼育状況
<p>4) 改善の方針、達成予定時期</p> <p>特になし</p>

8. その他

(動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果)

<p>特になし</p>
